

第 13 回途上国の環境問題を見て考える全国学生ツアー (平成 23 年度募集) の御案内 カリマンタン島 (インドネシア) 視察ツアー

主催：土木学会(担当：環境工学委員会・海外環境教育に関する小委員会)

研修日時：2012 年 3 月 3～9 日 (7 日間)

募集締め切り：2012 年 1 月 13 (金)

対象：全国の大学生 (高専を含む)、大学院生、教職員、研究所員、他

定員：15 名程度 (原則申し込み先着順)

集合：3 月 3 日 (7:00) 成田空港集合、解散：3 月 9 日(7:00) 成田空港

費用：合計 14 万円程度を予定

内訳 航空券(ANA スーパーエコ割 WEB3、成田⇄ジャカルタ 7.8 万円、国内線ジャカルタ⇄パランカラヤ:2 万円程度)、旅行障害保険(4 千円)、現地宿泊(パランカラヤ:3000 円/泊×6、食費合計 10000 円程度)、その他インドネシアでのアライバルビザ (30 日間有効) \$25、空港使用料 2000 円、ジャカルタ・パランカラヤでの現地移動等費用 5000 円程度

目的と実施概要

海外(途上国)の環境問題の現場を視察し、現地の大学の研究者や学生および国際協力に係る国連・政府機関と企業の行政官や技術者との学術研究交流や意見交換および国際交流を行うことを主目的としています。今回は SATREPS プロジェクト「インドネシアの泥炭における火災と炭素管理」の学生ツアー (2012 年 2 月下旬～3 月上旬開催予定) に一部参加する形でインドネシアカリマンタン島のパランカラヤ市周辺の環境問題を視察する体験型の学生ツアーです。メガライズプロジェクトにおける開発された泥炭地における泥炭火災の実態、セバングウ川周辺の熱帯泥炭林、砂金採掘に伴う水銀汚染現場を視察し、パランカラヤ大学において熱帯泥炭林と地球温暖化の関連性に関する研修、水銀汚染に関する研修を行います。また、現地の研究者や住民との交流も予定しています。学部学生・院生・教員、等を主対象とし、海外未体験者もチャレンジ精神があれば OK ですが、現地の研究者や技術者と英語で交流しますので、事前に英語での簡単なコミュニケーションの準備<簡単な自己紹介レベル>が必要です。教員および院生の方で、パランカラヤ大学にて英語でのプレゼンができる方は歓迎いたします。

担当：山本浩一、環境工学委員会・海外環境教育小委員会 (山口大学大学院理工学研究科・社会建設工学専攻・准教授)

協力：SATREPS プロジェクト「インドネシアの泥炭における火災と炭素管理」、JICA、JST、パランカラヤ大学 (Prof. Sulmin Gurimi ほか)、北海道大学サステイナビリティ学教育研究センター

日程表（視察内容・日程は変更の可能性があります）

3月3日(土) 成田空港発 09:15 (NH937) 15:00 ジャカルタ スカルノハッタ国際空港第二ターミナル着、第一ターミナルへ移動後 19:35 ジャカルタ発 JT678 21:15 着 パランカラヤ市内泊

3月4日(日) 午前 パランカラヤ大学における研修・ワークショップ 午後 メガライスプロジェクトのブロックCエリア視察 パランカラヤ泊

3月5日(月) 砂金採掘現場視察 パランカラヤ泊

3月6日(火) 熱帯泥炭林視察 パランカラヤ泊

3月7日(水) パランカラヤ大学での研修・ワークショップ

3月8日(木) 8:25 パランカラヤ発 (GA551) ジャカルタ 10:05 着。ジャカルタ市内の環境を見学、ジャカルタ 21:15 発 (NH938)

3月9日(金) 6:35 成田空港着 解散

宿泊ホテル: Hotel Lampang (無料にて無線LAN可能、インドネシア料理、パン・コーヒーの朝食付き)

参加条件

- 1) 全国の大学生、大学院生、教職員および土木学会会員（企業の方も歓迎）。
- 2) パスポートの有効期限が半年以上残っていること。
- 3) 海外旅行に参加するにあたって心身ともに健康な状態にあること。
- 4) 最低限度本ツアーが指定する海外旅行障害保険に入ること(3月3～9日の7日間、その前後は自己責任対応)。
- 5) 個人荷物は機内持ち込み 7kg 以内、スーツケースは 20Kg 以内でスーツケースの最大サイズは 三辺合計 203cm 以内
- 6) 事前の学習と自己紹介の英語版パワーポイントの作成(参加予定者には研修ツアーの関連資料を Internet 又は郵便で送りますが、3月末までに数頁程度の英語版報告書作成が義務づけられます。〈基本的に現地ツアー資料および現地説明および国際セミナーと学生交流会は英語で行われます〉

ツアー申し込み要領

Eメールにて、1) 氏名(漢字+ローマ字)、2) 所属(大学・学部・学科名、学年)、3) 生年月日、4) パスポート番号(取得予定日も可)、4) 研修の興味および御希望についてのメモ(数行以内)をお知らせ下さい。ただし、定員は総員 15 名程度とし、受付は原則として申し込み先着順で、学生会員を優先とさせていただきます。申し込み最終期日: 2012 年 1 月 13 日(金)

1 月 15 日に参加人数を確定し各位にメールで御案内します。

申し込み・お問い合わせ先

山本浩一(土木学会・環境工学委員会・海外環境教育小委員会委員)

〒755-8611 山口県宇部市常盤台 2-16-1 山口大学工学部社会建設工学科

E-mail k_yama@yamaguchi-u.ac.jp TEL/FAX 0836-85-9320